

芽室町地域新エネルギービジョンが完成しました。

広報すまいる1月号で芽室町地域新エネルギービジョン策定の途中経過をお知らせしましたが、委員会で検討の結果、二酸化炭素排出量の削減目標、目標達成のための5つの重点方針が決まり、新エネルギービジョンが完成し、報告書にまとめました。報告書の概要版については、今月号のすまいるに折り込みしていますので、ご参照ください。



1 芽室町における二酸化炭素排出量の削減目標

■中期目標(2020年度まで・2007年度基準)

— CO₂排出量の削減目標 —

- ①製造業を除き、人口一人あたり20%削減
- ②新エネルギー導入により8,800t-CO₂/年削減

■長期目標(2050年度まで・2007年度基準)

— CO₂排出量の削減目標 —

- ①総排出量の60~80%削減

2 目標達成のための5つの重点方針

- ①普及啓発の推進
- ②公共施設・家庭・事業所での率先導入
- ③太陽光発電導入の推進
- ④バイオガスプラント導入の推進
- ⑤農業残さペレット導入の推進

このうち、③については、2020年に町内に3,000kWの太陽光発電システムの導入を目指す目標を掲げ、住宅用太陽光発電システム設置住宅への補助制度を平成21年4月から新規に開始するなど、特に力を入れて取り組むこととしています(補助制度の詳細は下記に記載)。

住宅用太陽光発電システム設置住宅への補助

住宅用太陽光発電システムを設置する町民の皆さんに対して、設置費用の一部を補助します(国でも同様の補助制度が平成21年1月13日より開始されています)。

■応募要件

- ①町内の住宅(自己または同居の家族が所有し、かつ居住する)に住宅用太陽光発電システムを新設する場合 ※平成22年2月末日までに、システムを設置する case に限ります。
- ②住宅用太陽光発電システムの設置された住宅を購入する場合(中古住宅の場合は、新規にシステムを設置する場合に限る)

■募集件数

5件程度 ※募集状況により、募集件数を変更する可能性があります。

■募集期間

平成21年4月1日~平成22年1月31日まで(随時受付)

■補助金額

太陽電池の最大出力値(kW表示。小数点以下第3位を切り捨て)に7万円を乗じた額。(千円未満の端数切り捨て)で、かつ補助対象経費が1kWあたり70万円以下(消費税抜き)のシステム。
ただし、補助金額は28万円を上限額とします。

■申請書類

申請に必要な書類などの詳細については、企画財政課までお問い合わせください。また、芽室町ホームページからも申請書類様式をダウンロードできます。
※国の補助制度はこちら→ <http://www.j-pec.or.jp/>

☎企画財政課企画調整係 ☎62-9721(内221) ✉k-kikaku@memuro.net



友好都市交流情報

芽室町が友好都市交流事業を行っている広尾町と岐阜県揖斐川町の情報や行事を紹介します。第1回目は、広尾町との交流事業を紹介します。

漁業を中心とする「うみのまち」広尾町と、農業を中心とする「やまのまち」芽室町は、同じ十勝にありながら産業や文化が違う点に着目し、お互いの町同士の交流による活性化を願い、昭和62年7月26日に「ふれあい宣言」を行いました。

この宣言により、毎年両町民による文化・スポーツなどのさまざまな交流事業が開催され、両町の友好親善が深まっています。

多い年には15事業の交流が行われていましたが、今年度予定している事業は次のとおりです。

- ①少年野球交流大会(5月)
- ②パークゴルフ大会(9月)今年は芽室町を会場に開催
- ③サンタメール
クリスマスに、町内在住の4歳児へサンタランド・広尾町からサンタメールを発送
- ④サンタランドツリー・イルミネーション
芽室駅前広場のサンタランドツリーに、イルミネーションを点灯
- ⑤広報誌で広尾町の情報や行事を紹介。今後広尾町との交流事業の紹介は4月から偶数月の6回掲載、岐阜県揖斐川町との交流事業の紹介は、奇数月に6回掲載

平成23年度は、「ふれあい宣言25周年行事」を芽室町で開催する予定です。町民の皆さんからアイデアをいただき、楽しい交流事業にしたいと考えています。

☎企画財政課住民活動推進係 ☎62-9721 ✉k-katsudou@memuro.net